

引用に関する注意事項 / Citation guide

当ホームページ及びホームページ掲載情報は、日本国の著作権法及び国際条約による著作権保護の対象となっています。そのため、当ホームページの内容の全部又は一部については、引用等著作権法上認められた行為を除き、水産庁に無断で転載、複製、改変を行うことはできません。また、当ホームページ掲載の資料並びにデータを引用する場合、下記に示したそれぞれの資料に対応した記載方法に従った引用をお願いいたします。なお、簡易版（令和2年度魚種別資源評価以降に掲載）、ダイジェスト版及びデータ表については引用の対象とせず、対応する詳細版を引用していただくようお願いいたします。

1. 詳細版（魚種別資源評価報告書の詳細版）を引用する場合（令和2年度魚種別資源評価の例）※著者名は報告書本文の末尾に示しています（平成30年度魚種別系群別資源評価以前については報告書の1ページ目に示しています）。

古市 生・由上龍嗣・上村泰洋・西嶋翔太・井須小羊子・渡部亮介（2021）令和2（2020）年度マイワシ太平洋系群の資源評価. 我が国周辺水域の漁業資源評価. 水産庁・水産研究・教育機構, 東京, 52pp, <http://abchan.fra.go.jp/digests2020/index.html>.

For bibliographic purpose the document should be cited as follows (example of 2021 document):

Author name(s). 2021. Stock assessment and evaluation for {name of stock} (fiscal year 2020). Marine fisheries stock assessment and evaluation for Japanese waters. Japan Fisheries Agency and Japan Fisheries Research and Education Agency, Tokyo, xxx pp, <http://abchan.fra.go.jp/digests2020/index.html>.

2. 簡易版、ダイジェスト版（魚種別資源評価報告書のダイジェスト版）及びデータ表の引用について

先に記したとおり、簡易版（令和2年度魚種別資源評価以降に掲載）、ダイジェスト版及びデータ表については引用の対象とせず、対応する詳細版を引用していただくようお願いいたします。

3. 調査報告書（資源評価調査報告書、令和元年度魚種別資源評価以降に掲載）を引用する場合（令和2年度魚種別資源評価の例）

水産研究・教育機構水産資源研究所水産資源研究センター・岩手県水産技術センター・宮城県水産技術総合センター・福島県水産資源研究所・福島県水産海洋研究センター・茨城

県水産試験場・千葉県水産総合研究センター（2021）アオメエソ太平洋北部（岩手～千葉）．令和 2（2020）年度資源評価調査報告書．水産庁・水産研究・教育機構，東京，5pp，<http://abchan.fra.go.jp/digests2020/index.html>．

4．状況報告書（新規拡充魚種作業状況報告書、令和 2 年度魚種別資源評価以降に掲載）を引用する場合（令和 2 年度魚種別資源評価の例）

水産研究・教育機構水産資源研究所水産資源研究センター・青森県産業技術センター水産総合研究所・岩手県水産技術センター・宮城県水産技術総合センター・福島県水産資源研究所・福島県水産海洋研究センター・茨城県水産試験場（2021）サヨリ太平洋北部（青森～茨城）．令和 2（2020）年度新規拡充魚種作業状況報告書．水産庁・水産研究・教育機構，東京，1pp，<http://abchan.fra.go.jp/digests2020/index.html>．

5．漁業管理規則および ABC 算定のための基本指針等を引用する場合（令和 2 年度魚種別資源評価の例）

水産研究・教育機構（2021）令和 2（2020）年度 漁獲管理規則および ABC 算定のための基本指針．水産研究・教育機構，横浜，10pp，<http://abchan.fra.go.jp/digests2020/index.html>．